

鎌倉交響楽団

第51回定期演奏会

'88 5月14日(土) 6:30p.m.

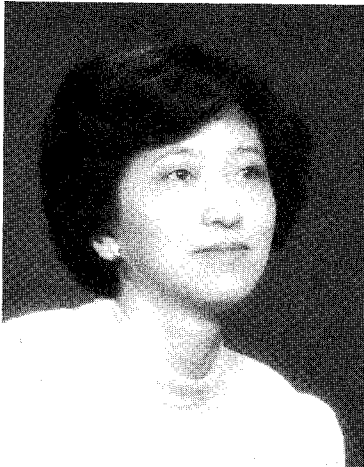
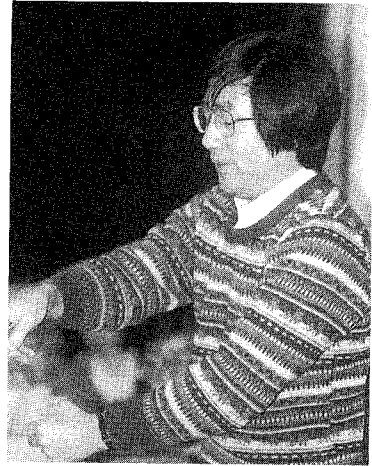
鎌倉市中央公民館分館

プロフィール

古谷誠一(指揮者) ▶

東京大学文学部卒。卒業後、桐朋学園音大で指揮を小沢征爾、秋山和慶、岡部守弘、堤俊作各氏に(作曲・ピアノを故・矢代秋雄、三善晃各氏)に師事。

二期会中・四国支部「魔笛」公演を指揮してデビュー。日本バレエ協会との公演、F・アーヨ氏との協演、オペラなど幅広く活動の場を広げている。現在、名古屋芸術大学講師。



◀ 山田美知子(ピアノ)

幼少より在学中を通し井口愛子教授に師事。桐朋学園大学音楽部卒。同大学講師に就任の後1972年渡独。フランクフルト国立音楽大学にてブランカ・ムスリン教授に師事。西ドイツ国家演奏家資格を得て同大学卒業。ザルツブルクモーツァルテウム音楽院にてクルト・ノイミュラー教授に師事、同時にレオナード・ホーカンソン教授のプライベートレッスンを受ける。

ヨーロッパ各地で多数のリサイタル及びオーケストラと協演、テレビ放送に出演。ウィーン国連本部に招かれリサイタル、ウィーン芸術週間に招かれ同フェスティバルにおいてリサイタル。1987年帰国、鎌倉に在住。9月にヨーロッパ演奏旅行予定。

鎌倉交響楽団第51回定期演奏会

指揮／古谷誠一

曲 目

ピアノ／山田美知子

I モーツァルト ピアノ協奏曲第24番ハ短調

I ア レ グ ロ

II ラ ル ゲ ッ ト

III ア レ グ レ ッ ト

〈休 憩〉

ハープ／野畑潤子

II マ ー ラ ー 交響曲第1番ニ長調「巨人」

I ゆるやかに重々しく

II 力強く運動して

III 緩慢にならず荘重な威厳をもって

IV 嵐のように激動して

〔後 援〕 鎌倉市教育委員会

演奏曲目について

モーツァルト ピアノ協奏曲 第24番 ハ短調

モーツァルトにとって、オペラに次いで重要な作曲ジャンルは協奏曲でした。27曲のピアノ協奏曲のほかに、

バイオリン協奏曲（8曲）

バスーン協奏曲

オーボエ協奏曲（未完）

フルートとハーブのための協奏曲

フルート協奏曲（3曲）

バイオリンとピアノのための協奏交響曲

ホルン協奏曲（3曲）

クラリネット協奏曲

（以上完全な協奏曲の型式をなしていないものも含む）

これら協奏曲のほとんどがそれぞれすばらしい作品ばかりですが、その中でもモーツァルト自身が最も得意な楽器であったピアノのための協奏曲に最も力を注いだのは当然です。そして、その多くは「予約演奏会」——予め一定の聴衆を確保しておいて、新作を自分自身の演奏で発表する音楽会——のために書かれました。今日演奏される第24番は、このような予約演奏会のために書かれた最後のピアノ協奏曲となったものです。それというのもウィーンでの彼の人気徐徐に下り坂となり、そのような演奏会を開くだけのお客が集まらなくなったからです。

作曲はモーツァルトが30歳になったばかりの1786年3月とされますが、この頃の彼の生活はどうだったのでしょうか。まず前年の1785年には、弦楽四重奏曲を2曲書いて、いわゆる「ハイドン・セット」全6曲を完成して、師ハイドンに献げています。2月には、ピアノ協奏曲第20番（ニ短調）を、やはり予約演奏会で自ら初演しています。全部で27曲のピアノ協奏曲のうち、この20番と今日演奏される24番の2曲だけが短調で書かれています。当時としては珍しいことですが、これはそれまでの、やや社交的な意味合いのある演奏会用の新作から、より大きな自己表現のための芸術作

品へと移っていく過程とも考えられます。

1786年に入ると、ピアノ協奏曲・第23番と24番を完成するとともに、オペラ「フィガロの結婚」を書き続けています。5月に初演。サリエリ側の妨害作戦にもかかわらず大成功。（作曲料は約55万円。）その後も活発な作曲活動が続け、その中にはホルン協奏曲（K 495）、ピアノ協奏曲第25番等とともに、翌年1月プラハへ招待されて演奏するための交響曲第38番「ブラハ」を年末までに完成しています。その1787年には、「ドン・ジョバンニ」や、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」を書きます。ベートーベンがモーツァルトの教えを乞うてウィーンへやって来たのもこの年です。

さて、今日演奏される協奏曲ですが、1年前に作曲された第20番とともに、27曲のピアノ協奏曲の中では、際立った特徴があります。それはモーツァルトらしい典雅さ、優しさ、清純さ、といった性格に替って、情熱的で、悲劇的で、時には闘争的ですからあり、特にその第1楽章と第3楽章では避けがたい運命的なものを感じさせる事です。

<第1楽章>

他の協奏曲のような全音階のテーマではなく、半音階的な、やや屈曲した感じのテーマに始まり、苦悩に満ちたフレーズが続きます。しばらく管楽器群による優しい休息のひとときがありますが、やがてまた最初のテーマがそれを追い払い、さらに新たなハ短調のテーマが聞かれます。

<第2楽章>

ゆったりとしたラルゲットのこの楽章では、従来のモーツァルトらしい清純さに道をゆずります。

<第3楽章>

2つのテーマのバリエーションの型をとったこの楽章では、再び暗いムードの厳粛さにもどります。

第52回定期演奏会

●チャイコフスキー 交響曲第6番「悲愴」他

○と き 63年11月6日

○ところ 鎌倉市中央公民館分館

○指揮 前田幸市郎

あなたも鎌倉で
音楽しませんか

鎌響団員募集中！

練習は毎週1回御成小学校で
経験者歓迎

※連絡場所 宇多宅
☎0467-22-2242

演奏曲目について

マーラー 交響曲 第1番 ニ長調「巨人」

マーラーは、1860年7月7日、ボヘミアの人口500人の小村カリシュトで生まれました。父はユダヤ人の商人で、14人の兄弟姉妹の2人目として生を受けましたが、彼が生まれた時には長兄は既に死んでおり、また後から生まれて来た弟妹の内6人も次々と死亡します。幼時から音楽に才能をもち、18歳でウィーン音楽院に入学、ピアノと指揮にすぐれた才能を発揮します。卒業後は、指揮者を志望する人の常として小さな町の歌劇場の指揮者からキャリアを始め、徐々に大きな町へと移って行きます。そして最初に高い評価を得たのはブタペストの王立歌劇場の指揮者として、ブラームスから賞賛を得てからです。そしてやがて37歳でウィーン歌劇場の首席指揮者として、キャリアの頂点に到達します。それからの10年間は、ウィーンの音楽界の王者として存分の活躍をし、落ち目だった同歌劇場を財政的にも立直しを果たします。オーケストラにも、歌手にも、そして何よりも自分自身に対して極めて厳格な、熱狂的な働き手であったといわれます。1907年以後、乞われてアメリカに渡り、メトロポリタン歌劇場と現在のニューヨーク・フィルの指揮者となりますが、何かとうまく行かず、やがて病を得て、1911年ウィーンへもどって間もなく、5月11日に死亡します。今日の録響の演奏会の3日前が77回忌です。

このように生涯を通じて多忙な指揮者だった彼は、作曲に多くの時間をさく事はできず、彼自身も自分は「パートタイム作曲家だ」と言っていたと伝えられます。事実彼の作品は余り多くなく、10曲の交響曲（第10番は未完）と、オーケストラまたはピアノを伴う歌曲が46曲、カンタータ1曲だけです。（出版されたもののみ）さて、この10曲の交響曲のうち昨今最も頻繁に演奏されるのが、今日演奏される第1番と第5番です。第5番は、その第4楽章アグージェットがヴィスコンティの名画「ヴェニスに死す」で全編を通じて使用され、今日のマーラー・ブームのきっかけの一つとなっ

た事はご承知の通りです。（ぜひ一度聞いてみて下さい。）マーラーは生存中に9つの完成した交響曲のうち1番から8番までを、自から手で初演を指揮しており、作曲家としては恵まれた方だと言えますが、一方生涯の大半を通じて反ユダヤ主義、特に1938年以後のヒトラーによる「3M追放」（マーラー、メンデルスゾーン、マイヤベーヤ—いずれもユダヤ人）による迫害に苦しめられました。マーラーの音楽の復活に大きな力となったのは彼の愛弟子ブルーノ・ワルターによるマーラー生誕100年祭における努力に負うところが大きでした。

今日演奏される交響曲第1番は、1884年に着手し、ブタペスト王立歌劇場の指揮者をしていた1889年に完成、同年11月20日ブタペスト・フィルにより初演されました。専門家にも素人にも大悪評でした。

「巨人」という名前は、ドイツの作家の同名の小説からとって、マーラー自身がつけたのですが、後には誤解を避けるためと言って削除しました。マーラーはさらに詳しく第1・2楽章に「若人、美德、結実、苦悩、夢の日々から」、第3・4楽章に「人間的な喜劇」という副題をつけています。また、指揮者であった彼は、演奏上の注意も実に沢山、詳細を極めて書き込んでおり、録響ではこの曲の練習のために、わざわざ「マーラー辞典」を、ドイツ語の達者な団員に作ってもらった程です。

さて、マーラーはこのように自分の交響曲に詳しい指示を与えながらも、自分の音楽をプログラムの的に解釈する事には生涯反対しています。従ってここでも各楽章の分析的な解説はいたしませんので、もしこの曲に余りなじみのない方がおられましたら、むしろ先入観なしに、一つの絶対音楽としてお聞きになる事をお勧めします。ベートーベンの交響曲の緊密な構成美や規律の代りに、不安、焦燥、闘争、願望、諦念、といった種々様々な感情が複雑に交錯する「現代の」音楽です。彼の10の交響曲の中では最も若々しく、健康的な曲です。1889年は、パリではエッフェル塔が完成、日本では東海道本線が開通した年です。（増田正彦）

言葉を愛し、文章を書いてみませんか。

河内
印刷・自費出版
工房

〒101 東京都千代田区西神田1-4-12 美国ビル202号
TEL 294-3629 FAX 291-7040

～鎌倉名代～

御酒まん

義経
静

女夫饅頭

—御郷土菓子処—

松風堂本店

鎌倉若宮大路

☎0467-22-0666



珈琲・洋菓子

177

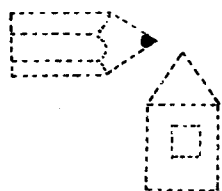
小町通り (22) 2689
(22) 8963

鎌倉深沢店(32)2751

技術顧問 吉水 洋・藤原義章
インスペクター 上 田 和 男

Clarinet	○伊内金矢射	沢田子作	力子延乾
Bassoon	○入西細松坂	江谷谷木	千枝郎正之史子
Horn	佐徳幡福藤武山山和	藤永野岡尾藤崎田田井橋田金多賀村川本孫亀野橋樫岸	樹樹剛久躬明二之慶子彦太郎枝太功郎作功子郎満彦美子
Trumpet	○津本有北布藤煤石小高富根	田井橋田金多賀村川本孫亀野橋樫岸	紀穗美善幸勝豊利創さえ尚正奈礼
French Horn			
Tuba			
Percussion			

* 贊助出演



鎌倉市大船2-19-36 渡辺ビル205
TEL. 0467-47-4731

伝統を生かした最高の味

千羽鶴サブレー
フランス風ビスケット



風月堂
ほんそれいゆ

由比が浜店 TEL. (22)0963(代)
鎌倉表駅前店 TEL. (22)2538
逗子店 TEL. (71)4730

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL. (22) 2 3 7 0

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)
TEL.(0467)22-4105
茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大勝ビル1F)
TEL.(0467)87-1145

カフェ & レストラン



Saloon The Lime
SINCE 1980 KAMAKURA

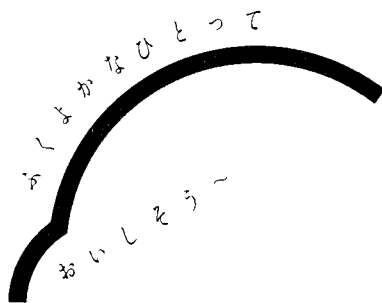
鎌倉駅西ロヤノヤビル2F
TEL. 24-9755



(新)遠近両用
累進多焦点レンズ
各社取扱い

・コンタクト用
(ソフト・ハードケース)取扱
(クリーナー・保存液)

optical・shop
KAMAKURA
森川眼鏡店
☎(22)2964



市役所通りのパン屋さん
リトルマーメイド
TEL.25-5025

健保・労災取扱

**大船
整骨院**

佐藤元一

大船駅前 協和銀行隣

サトウビル

☎0467(45)6700(代)

31-1960

あなたの音楽の要求をプロの店

ミュージックショップY

が解決します。

レコード・楽器・楽譜・オーディオ
のご相談は

“音楽の出前持ち”

ミュージックショップY

TEL.31-1960 鎌倉市七里が浜東4-14-1

中国料理

なん ぽ えん

あ(南)園

NAMPOEN

電話0467(24)7088
(22)4533

御祝事、御法要、立食パーティー
など出張出前致します。

中華、和食、お惣菜コーナーを御
利用下さい。

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻科クリニック

鎌倉・小町壱番館ビル3階

電話 (24)7273



DRY DRY.

新発酵度、採用。
キリッとしまつて
飲み口ドライ。



新発売

キリッとしまつた、ドライな飲み口。痛快ストレートなノド越し。そしてアルコール度数高め約5%。飲みごたえがあり、飲みあきることがない。インフュージョン醸造法で新発酵度を採用。さらに低温発酵、ドライ用特別酵母UD-II(ウーディII)を使用。ひと口飲めば、オッ、これこそまさに本格派ドライ、という味わいを、ぜひ。

キリンビール株式会社

KIRIN

21世紀へ乾杯

本格派 **キリンドライ**

大びん・中びん・500ml缶・350ml缶 標準的小売価格は普通のビールと同じです



未成年者の飲酒は法律で禁じられています。